

講義名称	日本の伝統文化	担当教員名	渡邊 淳子
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	芸術	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM154

授業のキーワード	日本人の神観、無常観、日本人の自然観
授業の概要	侘び、さび等の独特の文化は日本の伝統文化を特色づけた、風土、神観、仏教等の文化基盤の検討を通して、日本文化の特色を考えていきます。
期待される学習成果 (目標)	自然人根ざした日本人の価値観の特色とその深い精神性を学ぶことを通して、日本の伝統文化の特色を学ぶことが出来ます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	導入	半年間の授業内容を概観し、授業の目的や受講上の注意等を説明します
2	環境、風土	日本文化を育んできた風土的特色を西欧文化の風土と比較して検討します。
3	日本人の神観 その1	日本人の神観の生成を見ていきます。
4	日本人の神観 その2	日本人の神観の特色を考察し、そこから見えてくる日本人の価値観の特色を考えます。
5	仏教の影響 その1	日本における仏教、及び、仏教文化の展開を見ていきます。
6	仏教の影響 その2	末法思想について見ていきます。
7	仏教の影響 その3	否定の精神性の展開と文化への影響を見ていきます。
8	仏教の影響 その4	幽玄美について見ていきます。
9	仏教の影響 その5	「わび」の生成を見ていきます。
10	仏教の影響 その6	「わび」の文化を茶の湯を通して見ていきます。
11	仏教の影響 その7	「わび」の美の特色を見ていきます。
12	第11講の続き	「わび」の美の特色を見ていきます。
13	日本人の自然観 その1	日本人の自然観の展開を見ていきます。
14	日本人の自然観 その2	日本人の自然観の特色を見ていきます。
15	まとめ	日本の伝統文化の基盤についてまとめます。

定期試験	ペーパーテスト
評価方法	試験80%、授業貢献度20%
使用する教科書 (必ず購入してください)	特に指定せずその都度必要に応じて資料を配布します。
参考文献	<ul style="list-style-type: none"> ・久保田展弘著『日本多神教の風土』PHP選書 ・磯部忠正著『「無常観」の構造』講談社現代新書 ・山折哲雄著『日本人の心情—その根底を探る』NHKブックス